



平成25年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年10月24日

上場取引所 東

上場会社名 SMK株式会社

コード番号 6798 URL <http://www.smk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 靖光

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員

(氏名) 大垣 幸平

TEL 03-3785-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	26,829	5.9	327	—	790	—	1,782	—
24年3月期第2四半期	28,515	13.6	42	—	540	—	590	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,548百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 1,435百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	24.83	—
24年3月期第2四半期	8.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	50,627	25,157	49.6	352.34
24年3月期	53,883	28,257	52.4	392.59

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 25,102百万円 24年3月期 28,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,500	1.5	200	—	300	—	1,200	—	16.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	79,000,000 株	24年3月期	79,000,000 株
25年3月期2Q	7,755,888 株	24年3月期	7,119,784 株
25年3月期2Q	71,783,853 株	24年3月期2Q	72,834,016 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当社は、平成24年10月29日に機関投資家・アナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用した決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○ 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4 . 補足情報	10
受注及び販売の状況(市場別)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりです。

(C S事業部)

主力の通信市場では、海外大手得意先の新製品向けに新たに採用されたほか、中華圏など海外を主とするスマートフォン向けが順調であったため、一部の得意先向けは低迷したものの、前年を上回りました。情報市場では新型タブレットPC向けが好調で大幅増加となりました。自動車向けは堅調に推移したほか、デジタルスチルカメラ向けなどが好調に推移しました。また、成長が期待される環境市場では太陽光発電モジュール向けの採用拡大により、前年より大きく伸長しました。

この結果、当事業の売上高は125億1千4百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

(F C事業部)

リモコンは住宅関連、サニタリー向けが堅調で、さらに新たに太陽光発電モニター向けへの採用も開始しましたが、デジタル家電関係が日系得意先の薄型TV向けが引き続き低迷したため、前年同期を僅かに下回りました。スイッチは、海外のスマートフォン向けが得意先の販売低迷を受け大きく減少、中華圏得意先の携帯電話向け、およびデジタルスチルカメラ向けなどは増加したものの、全体としては低水準で推移しました。ユニットは住宅設備向けは好調でしたが、薄型TV向けが販売不振の影響を受けたほか、北米セットトップボックス向けのモデムが得意先の販売終了により振るいませんでした。

この結果、当事業の売上高は94億6千万円(前年同期比23.2%減)となりました。

(T P事業部)

自動車向けは、ナビゲーション用タッチパネルが国内外得意先からの引き合いが活況を呈したため高水準の売上で推移しました。A T M関係も中国市場向けが順調に拡大するとともに、電子辞書、POS端末向けなども好調でしたが、携帯電話向けについては、価格低下と競争激化の影響を受け、落ち込みました。

この結果、当事業の売上高は47億3千5百万円(前年同期比8.3%減)となりました。

収益につきましては、新製品の投入、販売体制の強化、原価低減、および諸費用の削減等収益力の回復に取り組みましたが、減収の影響に加え、長期化する為替の円高、生産拠点のコスト上昇等により、厳しい業績となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は268億2千9百万円(前年同期比5.9%減)、営業損失は3億2千7百万円(前年同期は営業損失4千2百万円)、経常損失は為替相場の円高の影響による為替差損の発生(6億9千6百万円)等により7億9千万円(前年同期は経常損失5億4千万円)、四半期純損失は繰延税金資産の一部取崩しによる法人税等調整額の計上(10億4千9百万円)等により17億8千2百万円(前年同期は四半期純損失5億9千万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.7%減少し、315億6千万円となりました。これは、たな卸資産が2億4千1百万円増加し、現金及び預金が5億1千1百万円、受取手形及び売掛金が10億6千4百万円それぞれ減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.5%減少し、190億6千7百万円となりました。これは、有形固定資産が1億3千7百万円、投資有価証券が4億9千9百万円、繰延税金資産が3億2千万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6.0%減少し、506億2千7百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.1%減少し、207億2千7百万円となりました。これは、短期借入金が5億5千3百万円、未払金が10億1千8百万円それぞれ減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて54.5%増加し、47億4千2百万円となりました。これは、長期借入金が17億2千9百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、254億7千万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて11.0%減少し、251億5千7百万円となりました。これは、利益剰余金が22億1千4百万円、その他有価証券評価差額金が3億5千1百万円、為替換算調整勘定が4億9百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成24年4月25日に公表いたしました平成25年3月期通期の連結業績予想及び配当予想を本資料において修正いたしました。なお、当該予想数値に関する事項は、本日(平成24年10月24日)公表の「第2四半期業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正、配当予想の修正、為替差損の計上及び繰延税金資産の一部取崩しに関するお知らせ」をご参照ください。

2．サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第 1 四半期連結会計期間より、平成24年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第 2 四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3 . 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,472	7,960
受取手形及び売掛金	15,223	14,158
商品及び製品	2,748	2,587
仕掛品	539	618
原材料及び貯蔵品	2,184	2,507
その他	4,362	3,770
貸倒引当金	45	44
流動資産合計	33,485	31,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,383	5,193
その他（純額）	10,815	10,868
有形固定資産合計	16,199	16,062
無形固定資産		
のれん	252	159
その他	137	120
無形固定資産合計	390	279
投資その他の資産		
その他	3,925	2,842
貸倒引当金	117	117
投資その他の資産合計	3,808	2,724
固定資産合計	20,397	19,067
資産合計	53,883	50,627

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,283	3,111
短期借入金	9,674	9,121
未払金	7,516	6,498
未払法人税等	94	88
賞与引当金	629	633
その他	1,357	1,274
流動負債合計	22,556	20,727
固定負債		
長期借入金	2,483	4,212
退職給付引当金	21	16
役員退職慰労引当金	118	122
その他	447	391
固定負債合計	3,069	4,742
負債合計	25,626	25,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,345	12,345
利益剰余金	14,784	12,570
自己株式	3,554	3,697
株主資本合計	31,572	29,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147	204
為替換算調整勘定	3,499	3,909
その他の包括利益累計額合計	3,352	4,113
新株予約権	32	55
少数株主持分	5	-
純資産合計	28,257	25,157
負債純資産合計	53,883	50,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
売上高	28,515	26,829
売上原価	24,573	22,981
売上総利益	3,941	3,848
販売費及び一般管理費	3,983	4,175
営業損失 ()	42	327
営業外収益		
受取利息	5	12
受取配当金	29	27
不動産賃貸料	315	341
その他	111	119
営業外収益合計	461	500
営業外費用		
支払利息	70	65
不動産賃貸原価	140	139
為替差損	683	696
その他	64	60
営業外費用合計	959	963
経常損失 ()	540	790
特別利益		
固定資産売却益	25	27
新株予約権戻入益	0	-
その他	0	0
特別利益合計	27	28
特別損失		
固定資産除却損	23	50
投資有価証券評価損	4	66
製品補償損失	108	-
その他	4	18
特別損失合計	141	135
税金等調整前四半期純損失 ()	654	896
法人税、住民税及び事業税	138	161
法人税等調整額	203	729
法人税等合計	64	891
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	589	1,787
少数株主利益又は少数株主損失 ()	0	5
四半期純損失 ()	590	1,782

四半期連結包括利益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	589	1,787
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	220	351
為替換算調整勘定	626	409
その他の包括利益合計	846	761
四半期包括利益	1,435	2,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,436	2,543
少数株主に係る四半期包括利益	0	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 ()	654	896
減価償却費	1,635	1,561
のれん償却額	92	80
退職給付引当金の増減額 (は減少)	2	3
前払年金費用の増減額 (は増加)	259	276
役員退職慰労引当金の増減額 (は減少)	7	3
受取利息及び受取配当金	34	39
支払利息	70	65
固定資産除却損	23	50
売上債権の増減額 (は増加)	1,359	311
たな卸資産の増減額 (は増加)	189	464
仕入債務の増減額 (は減少)	1,124	746
未払金の増減額 (は減少)	555	747
その他	46	106
小計	376	1,050
利息及び配当金の受取額	26	27
利息の支払額	69	66
法人税等の支払額	373	149
法人税等の還付額	202	9
営業活動によるキャッシュ・フロー	162	871
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	99	7
定期預金の払戻による収入	41	28
有形固定資産の取得による支出	1,930	1,956
有形固定資産の売却による収入	83	84
無形固定資産の取得による支出	18	8
投資有価証券の売却による収入	0	-
貸付けによる支出	15	49
貸付金の回収による収入	20	44
その他	31	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,887	1,859
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (は減少)	1,692	1,400
長期借入れによる収入	-	2,400
長期借入金の返済による支出	189	2,578
自己株式の取得による支出	74	141
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	290	429
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,137	650
現金及び現金同等物に係る換算差額	99	150
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	687	487
現金及び現金同等物の期首残高	7,382	8,389
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,695	7,902

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第 2 四半期連結累計期間(自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,919	12,324	5,162	28,405	110	28,515
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	10,919	12,324	5,162	28,405	110	28,515
セグメント利益又は損失() (営業損失)	86	43	35	78	36	42

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

当第 2 四半期連結累計期間(自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,514	9,460	4,735	26,710	119	26,829
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,514	9,460	4,735	26,710	119	26,829
セグメント利益又は損失() (営業損失)	383	708	9	317	10	327

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4 . 補足情報

受注及び販売の状況(市場別)

受注実績

(単位：百万円、%)

市場別	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)		当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	9,996	35.7	7,937	29.5	2,058	20.6
情報事務機部品	3,543	12.7	4,314	16.1	771	21.8
家電部品	2,639	9.4	3,101	11.5	462	17.5
電装部品	4,614	16.5	5,382	20.0	767	16.6
映像・音響部品	6,689	23.9	5,630	20.9	1,058	15.8
その他部品	491	1.8	542	2.0	50	10.4
合計	27,973	100.0	26,909	100.0	1,064	3.8

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日)	
	金額	構成比
通信部品	17,800	33.0
情報事務機部品	7,569	14.0
家電部品	6,676	12.4
電装部品	8,970	16.7
映像・音響部品	11,829	22.0
その他部品	1,019	1.9
合計	53,865	100.0

販売実績

(単位：百万円、%)

市場別	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)		当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	10,387	36.4	7,442	27.7	2,945	28.4
情報事務機部品	3,496	12.3	4,391	16.4	895	25.6
家電部品	2,970	10.4	3,699	13.8	728	24.5
電装部品	4,306	15.1	5,019	18.7	712	16.5
映像・音響部品	6,805	23.9	5,732	21.4	1,072	15.8
その他部品	548	1.9	544	2.0	4	0.8
合計	28,515	100.0	26,829	100.0	1,685	5.9

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日)	
	金額	構成比
通信部品	19,264	34.8
情報事務機部品	7,372	13.3
家電部品	6,306	11.4
電装部品	8,953	16.2
映像・音響部品	12,389	22.4
その他部品	1,053	1.9
合計	55,340	100.0